# 三和新報

日刊(除日曜・祝祭日)第55号　平市六丁目三和新報社発行電472
支社・支局一東京支局・湯本支社
支社・内郷支社・小名浜支社　7月8日　(1カ月50円)
(昭和29年6月17日第三種郵便物認可)


## 人の往来

◇草野喜喜氏（平市役所農務課）は七日県蔬菜園芸協会総会のため出福、九日帰平
◇近藤一利氏（常磐市鈴木建設社長）は七日常磐地区土建業親和会の会長に選ばれた
◇佐久間武善氏（県教委石城出張所長）は十三日所長会議のため相馬市へ出張十四日帰平
◇常磐炭砿大越社長、中村重役は七日役員会のため来湯
◇平専門店会婦人部一行数十名は東京地区専門店会の経営を見学するため九日出発同日熱海一泊十日帰平
◇常磐炭砿本社総務部次長大竹文雄氏は八日来湯
◇内郷町議田辺実氏は教育委員会用務で上京中のところ八日帰内した

# 慎重な三本立捜査

## 聞き込みに全署員出動

### 少年の家出二件

◇内郷町高坂字大平土工永山修一君(一九)が去る四月二十一日午後三時ころフラリと家出したまゝ行方不明になつた、自殺しているのかも知れないと七日朝継母の歌原愛子さんが平署に届け出た、修一君は去る三月磐高を卒業したが就職口がなく土工をしながら就職難と複雑な家庭の事情で悩んでいたもので、平市中田医院の某看護婦との噂が表面化したのも気にやんでいたという
◇好間村北好間大島和男(二九)同村中好間木田富夫(一八)の両君は去る二月十四日一諸に家出したまゝ行方不明となつていたが六日木田君だけが横浜市磯子区磯子にいることがわかり七日家人が平署に保護願を出した

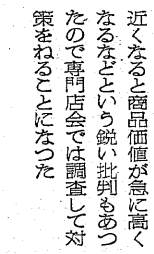
### 平安信組創立総会

平安信用組合の創立総会は二十日午後一時から平市公会堂日本間で開き定かん制定、事業計画承認、理事監事選任の件について協議する

### ヤミ米すでに七百二十三俵

機動班平分遣隊では八日午前十二時五十四分常磐線四ツ倉駅発上り二二二、同二時四十九分同駅発上り二二五の両列車を四ツ倉平駅間で臨検おきぎり後六十五個二斗五升を押収した、なお今年になつてからヤミ米を運んで捕つた者は二十八名押収米は七百二十三俵となつている

### 習慣は怖い




○…県警の発足で平地区署から平署と看板をぬりかえ人事の異動も一段落したが、永年の習慣で署員連中書類に平地区署と書いてしまい上司に注意されて頭をかきかき「畜生、また地区署と書いちまつた」とボヤいている

## 鬼沢にまた新事実

鬼沢氏の言動にまた二つの新事実が現れ、微妙な推移はいよいよ探偵小説的になつてきた

### その一 届出たのは鬼澤氏でない

「宮登」の主人が平署に電話

即ち鬼沢氏は死体を発見してから平市四丁目カフエー宮登を訪ね「困つたことになつた」とつぶやいてから警察に届出たといわれていたが実は当夜十時半ごろ鬼沢氏が宮登を訪ね「困つたことになつた」とブルブルふるえている姿がただならぬ様子なので同家の主人宮内保太郎さんは平署に電話を急報によつて駆けつけた谷巡査に附きそわれて平署に出頭、報告したというのが真相でこれは八日の記者団会見で佐藤署長が届出時間の誤りを訂正発表したことでも裏書される

### その二 〝男が殺されてると思つた〟

鬼沢氏、当夜の真相を語る

また鬼沢氏は七日夕刻、平署の取調終了後同僚の草野正雄氏（郡農蚕運動務）に対し「五日の夜、桃代の家の押入れを開けたとき、自分は男の死体が入つていると思つた、腕に黒い入れズミがしてあるように見えたのでテツキリ桃代が男を殺して逃げたものと思つて飛び出した」と語つているがこの二つの新事実は「鬼沢犯人説」の肯定否定両面にとれる材料として注目される

佐藤署長は八日の記者団会見でつぎの通り語つた

## 届出時間に変更

### 八日十一時半佐藤署長談

鬼沢氏が警察に届け出たのは五日の午後十一時五十分ごろだとさきに発表したのは十時五十分の誤りで鬼沢氏は十時ころ死体を発見している、桃代さんの家の盗品調べは済んだが何が盗まれたかは発表出来ない、桃代さんは女物腕時計と力マボコ型の指輪をハメて死んでいた

### 9―9で引分け

平商店会野球大会

平専門店会と指定商連盟の親善野球大会は七日午後五時から市営球場でひらき9対9で引分けた

## 夫と入れ代りに家出

### 情婦にふられ帰つたのを憤慨

夫が情婦をつくりその情婦にふられてノメノメと帰つてきたのを怒つて子供四人を連れてさつさと家出した今様ノラ夫人があり話題になつている

―逃げた夫人は内郷町宮無職佐藤ユミさん(四三)で去る五月はじめ夫の栄造さん(四六)が情婦をつくつて茨城県にいつたが一カ月ぐらいで情婦と別れノコノコ帰つてきたので「よくもオメオメと恥しくもなく帰つてこれたものだ」とふんがいし夫が失対事業にでた後で役場社会課から七月分の生活扶助料四千円をもらい子供四人を連れて東京に住んでいる親戚をたよつて逃げていつたもの

## サービスが悪い

### 常磐専門店会で与論調査

常磐市専門店会では市民の与論を聞いて商店経営の合理化を図るため市内の単位婦人会、主婦の会と懇談会をひらくことになり第一回懇談会を三日午後六時から台の山主婦の会幹部十八名と打つた

物価が高い、販売商品の種類が少い、店員のサービスが悪い、娯楽施設がないなどという声が多くまた月賦購入と現金買いの場合の店主員の態度に雲泥の差がある、ボーナス期と給料日が近くなると商品価値が急に高くなるなどという鋭い批判もあつたので専門店会では調査して対策をねることになつた

## 平の夏まつり

### 七夕盆踊り等の行事きまる

恒例の平夏まつりは既報の通り八月三日から行はれるが、市では七日市役所で行事打合せ会を開き八月十五日から十七日までの三日間照明コンクールを行うほか仮装盆踊りは紺屋町、田町、駅前、五丁目七丁目の五カ所で行ない各種に五千円づつの補助金を出す、また七夕祭りの個人賞は竹竿と造型装飾の二種に分ける、名物流燈花火大会を主催する鰭田町青年会には八萬円（昨年は五万円）を補助することを決めた、なお七夕祭り、じやんがら念仏コンクールの賞金はつぎの通り―

▼七夕祭（団体）
一等（一組）一万円、二等（二組）五千円、三等（三組）二千円、佳作（五組）千円
▼仮装ぼん踊り
一等（一組）三千円、二等（二組）二千円、三等（三組）千円
四等（五組）三百円

### 夏季手当五千円の回答

六日古河好間労組に入電

炭労大手として夏季手当一万四千五百円の要求額をかゞげ本社で交渉中の古河好間労組では七日午後六時五千円の回答があつた旨入電なお組合側ではこれを不満として

## いわきの人百人 21 若松一美論

弁護士

愛称あいたるボバイこと若松一美氏は六十五才だが感受性がみずみずしく青年のように柔軟な思想を持つている、一高時代英文科に席をおきニヒリズムの泥沼からはあがるために京大の仏科に転じたのだという、当時ツルゲーネフのバザロフに心酔していた若松氏はフランスの象徴派の詩人ボールドレールなどにもかぶれたらしく〝エドガア・アラン・ポオの額には八方ふさがりという無意味な文字が刻りつけられてあつた〟などという言いまわしを好んだらしい、和辻哲郎は一高時代二年ぐらい先輩で若松さんは「天才的な人だつた」と回想しておりあのころの青年という青年はみんな精神的に病む、そのくせ「人間の幸福は自立者の光学に耽つていたという、京大をでてから若松さんは金沢で銀行屋生活を終戦まで送りやがて生れ故郷の湯本町に帰り登録して弁護士になつたがつれずれなるままに短歌なども作つており「私の理想は無になることだ」と笑つているが若松氏の意欲と情熱には当るべからざるものがあり自由かしからずんば死かというような激しい気魂がうかがわれてすさまじい、これだけ真剣になり青年を理解しようと努力している人は稀であり往年の文学精神が埋火のように消えずに残つているためか、炭さえつげば火力を増しもつともと若がえり生々の気に満ちみちてくるかもしれない

独立の精神を養い働くことだ」と気焔をあげ公民館長の奥職についたが最近は青年学級主事も自ら買つてでてあれこれ頭を痛め青年にとりまかれて悦に入つている、どれだけの仕事ができるか「年寄りの冷水だ」とひやかしている人もいる


技術の店　湯本
時計は大平

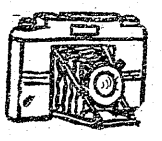
平市田町銀座ウラ　名取すし　電一六九

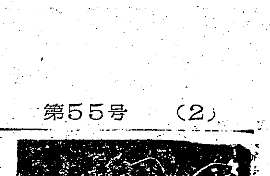
7月後節　10 11 12　結果は毎日本紙に発表
平けいりん　午前十一時発走　場外　大町・郡山　若松・福島

眼鏡専門店
レフラクトメーター設備
松本
平市一丁目26　電1851

何にか美味しいものを食べたいとお考えの方は是非御試食下さい
平名物　若ひな鳥料理　一人前一五〇円　羽料理二七〇円より
平市中央通り　TEL886・1750　ホニ屋

ハリウッド手エン
メイ牛山指導
ハリウッド美容室
富山ツル
平・三幸階上・TEL1327

田中には。

驚く程沢山の
カメラが
揃つています
田中の現像　焼付けは良心的だと定評です
本店・平三丁目　576
サービス部・平三〇米通り　1860
支店・湯本店　308
カメラのデパート　田中



銀行めぐり⑥

# 小口金融に期待

## 今後の預金がポイント

### 平安信組の巻

三日付で内認可がおりた平安信用組合は「不況にあえぐ商工業者は相互に助け合わなければ行き詰るだけだ」という同志的な目的で作られた組合だけに期待は大きく持たれている、正式な役員や定かんは創立総会で決められるが現在の予定役員の顔ぶれは発起人代表の大谷要次郎氏が七十四才の老駆に拍車をかけて理事長をつとめるという、専務理事は前経済連石城支部長の席にあつて農村関係にとどまらず商業方面にも手腕をふるつた永山直猪、常務理事には前東邦銀行湯本支店長大平三郎氏、同氏は元大蔵省財務部に籍をおいたこともあり多年の財政関係の交渉は相当なもので高く評価されている理事は市議経済委員長大泉信雄、平工業KK社長正木昌次郎、平運輸社長であり平市財界の横紙破りといわれる猪狩四郎、材木商志賀子之松、元平税務署長小貫数馬、税務計理士坂井清之助、常磐商事社長鈴木勇、米穀商遠藤末造、元食糧公団所長片寄保、食肉商大塚駒太郎、赤井村前村会議長草野米彌、市会議員川崎賢耕の十二氏、監事は時計商松本孝太郎、磐城商事社長安島久、土建業大橋斉の三氏といつた顔ぶれになるわけだ、業務は預金、貸付、手形の割引と国民金融公庫と中金の代理を兼ねる、現段階では内認可であるが十六日までに創立総会を開いて形式的に正式認可の手続きをとつて登記をすませば業務開始が出来るわけだ、範囲は未定だが平市週辺だけですでに組合員六百名を数え出資総額一千六十八萬円にのぼつているという強力な基盤が築かれている、今後どの程度の預金が集まるかが重要なポイントになるわけだが関係者筋はヤミ金融の預金から推定すればまだ相当のタンス預金があり確実な組合であることがわかれば出資すること間違いなしとみている、とにかくこの組合の設立は常磐地区の中小商工業者の資金のよりどころが出来たともみられており期待がかけられている

# 水道工事完成

## 内郷で近く給水開始

内郷町では総工費四千百万円で去る二十五年十二月から上水道エタニツトパイプ布設工事を行つていたがこのほど幹線支線とも延長二千二百米を完成したので七月一日から給水工事に着工専用線を二百戸に施設した、今まで二百戸だつたもので水質は良好、夏季を迎えて時間給水にならないよう節水を要望している

## 会長に沼田氏

石城保育協議会

石城郡保育協議会は四日ひらき平市保育協議会と合同して石城地区保育協議会を結成新役員を次の通りきめた

▽会長沼田一夫（内郷）▽副会長千葉左近（平）甘南備タマ（磐城）▽事務局長永山実▽監事鈴木重顕（四倉）新藤照宗（勿来）

## 内郷で婦人グループ活動

内郷町公民館では婦人会と共催で七月から明年三月まで月二回公民館で婦人のグループ活動を行うことになつた、科目は家庭経済、農商業、生花茶の湯、料理、編物、洋裁の六講座で希望申込者を一般から募つている

## 湯本公民館七月日程きまる

常磐市湯本公民館の七月青年学級の日程、科目、講師次の通り

【途上学級】七日政党について（若松一美）十四、十五日孔版印刷の知識（深沢喜一）八、二十一、二十二日旅行の計画と実施（学級生）【湯本学級】六日郷土の歩み（有我丑治）十二日文学（鈴木節長）二十日討論会（猪狩克巳）廿三、廿六日書道（千葉香仙）二十七日郷土の歩み（有我丑治）三十日文学（鈴木節長）「駒草学級」上手な物の選び方と買い方（三島恒哉）二十一日海上保安部の機構について（池田清）二十三日天気予報と天気図のできるまで（岩崎龍雄）【合同学級】九十六日郷土の歩み(鈴木光四郎)

## 内郷小中校の校外指導

内郷町内小中学校では夏休みの校外生活指導の徹底を図るため少年受護連盟と協力して部落別不良化防止懇談会、遊びの指導緑蔭学校臨海学校などを行うことをきめた

## 常磐市PTA連結成大会

常磐市磐崎、湯本両地区の連合PTA結成大会は十二日午後一時から公民館でひらき規約と役員を決める

## 図書部役員決る

常磐市湯本公民館図書部では巡廻文庫係および少年図書部係を次の通りきめた

〇巡廻文庫係小野智久、高橋進有田云洋、渡辺タミ子〇少年図書部係馬上八重子、小高礼子、鈴木信子、高森博

## 産業部会

常磐市湯本公民館の産業部では商店経営の合理化を図るためお買物調査を行うことになり十日常磐市連合婦人会結成の式場でアンケートを行い集計がまとまつてから商店主と消費者を集め経済懇談会をひらく

## 内郷青色申告協結成式

内郷町青色申告者協会の結成式は五日行つた、税務法令の研究、経理審議の向上、商店経営の研究などをするためで役員選挙を行い会長恵原猪和男、副会長高原庄太郎両氏をきめた

## チブス予防注射

五日から内郷町で

内郷町役場衛生課では腸パラチブスの予防注射を次の日程で行う、毎日午後一時から三時まで、満三才から四才までが三回、四才以上六十才まで一回で料金は一回十円となつている

## 内郷四部落衛生モデル地区に

内郷町綴、内町、宮、白水の四部落はこのほど平保健所から公衆衛生モデル地区に指定された、赤痢患者が六月卅一日現在で百廿人にのぼり昨年の九十八人に対し既に廿二人の増加になつたためである

## 不良化防止親子座談会

十一日浅野記念館で

内郷町少年愛護連盟、内郷署共催の親子座談会は十一日午後一時から浅野記念館で町内小中学校の児童生徒代表各十名を集めてひらき親に対する子供の要望を聞いて防犯事業を計画する

## 常磐青年連結成

常磐青年連絡協議会結成大会は十一日午前九時から公民館でひらく加入は十二団体で会員は千二百名

▽五、十二、十七日御厩小▽七十四、二十一日内町小▽八、十五、二十二日宮小▽九、十六、二十三日水山

## 駒草総会

常磐市青年文化協会スクエアダンスサークル〃駒草〃の第二回総会は五日ひらき役員を次の通りきめた

〇会長江川丈夫〇副会長佐藤好男、古内スミ子〇会計有田云洋〇書記堀内修〇総務部長木村一夫〇レクリエーション部長馬場徳太郎

## 短大設置署名運動

石城郡連合PTA会はこのほどひらき役員を次の通りきめた

〇会長　金成源右衛門（錦）〇副会長　坂本明之（内郷）合津響一（沢渡）

なお二十九年度は短期大学設置署名運動、健康優良児童表彰、青少年不良化防止運動、PTA活動の研究などの事業を行う

## 建設省計画局長ら来平

建設省渋江計画局長、奥田、寺島建設技官らは七、八の両日平、内郷、常磐、磐城、植田などの建設計画の視察を行う

# 商店界

## 水泳着は平運動具店

平市才槌小路平運動具店では夏のスポーツシーズン用のデビイスシヤツ、海水浴に必要な水泳パンツ各種が入荷

## 平商連野球大会

平市商連役員会は六日午後一時から市内十一商店会役員が集まつて平商工会議所会議室で開き商店対抗野球大会開催について打合せた結果、二十一日午前八時から平商グランドで行うがチーム編成は一チームに五名以上の店主が加入し投手は必ず店主であること、スパイクの使用は禁止、十五日主将会議を開き組合せを決める

## 読者のこえ

### 不愉快な公園

五日に子供を連れて、久し振りに公園に一日の清遊をこころみたが不愉快きわまりない感じでいささか[illegible]がいをした次第です、ボートがあり汽車があり、子供は喜んでいたが帰りにはどろんこになつてはだしで帰つてきました、公園の土質は粘土質なので下駄がとられてしまうから早急に小砂利でも敷いて市民が愉快に遊べるように手入して頂きたいと存じます　（中町、子煩悩）

## きんすい場

投稿を歓迎しますハガキ一枚に一つ書くこと、採用の分に薄謝呈

保安隊員持逃げ流行

保安隊は自衛隊ではない

七月一日ー木村長官　（江名、光）

会社が左前

女子従業員のエリ前まで気になる

ー社長　（湯本、三公）

## 今晩の映画 （七―十三）

◎聚楽館　改装のため休館
◎世界館　知らずの彌太郎　二丁拳銃の龍　里見八犬伝（二部）
◎平館　かくて夢あり　素浪人日和
◎民劇　ミズーリ大平原　巌窟の野獣
◎ひかり座　地獄の狼　女の戦場
◎綴映画（七―10）　黄昏　ママの新婚旅行
◎第二いわき（七―九）　舞妓物語　不思議の国のアリス


キャンプ用テント製造販賣並ニ貸テントモアリマス
常磐市駅前
坂田テント店
電話三四五番

カメラは平と湯本の田中

旅館 鈴屋
平市四丁目 電一四四
小野屋薬局裏

巴里
社交ダンス
平6

カメラとDPは富士

味の名門 滝…
ざるそば もりそば
TEL

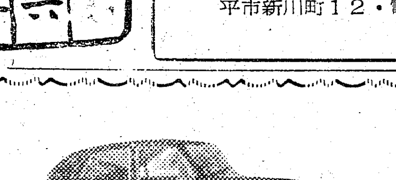
湯本温泉
小料理 美津和
電三四九

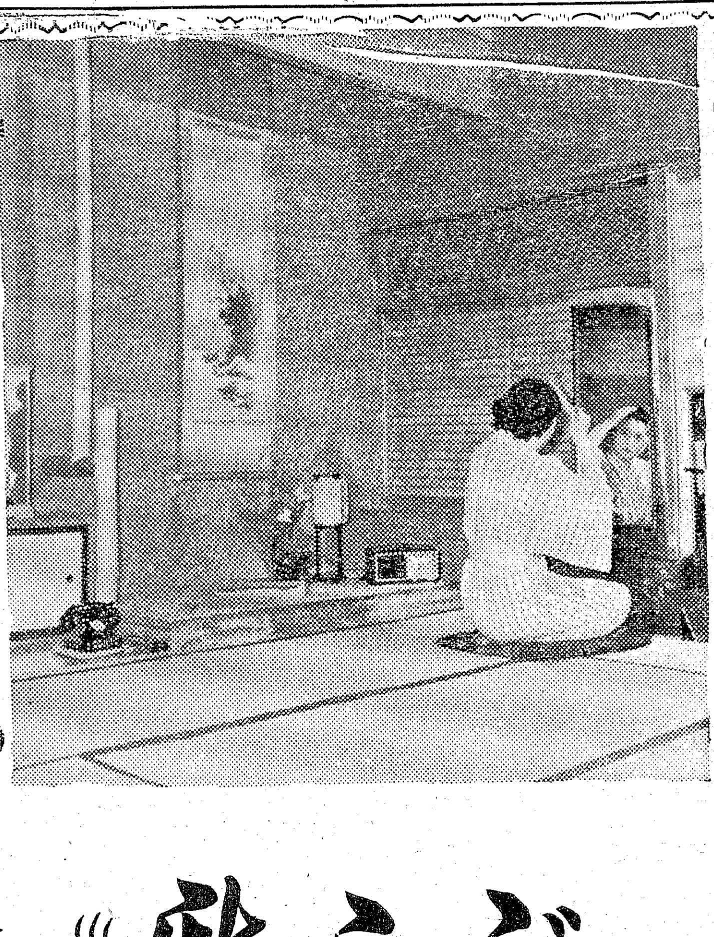
書籍と文房具
ヤマニ書房
平駅前
電七七七

内科・小児科
蓬來医院
平市新川町12・電131

銘菓
平五萬石

タクシーは
三井
電話
685




新ふじ
常磐市湯本温泉　TEL37

登録商標
味のよいマルバン
醤油
国有鉄道御用達
福島県平市久保町
磐城醤油株式會社
電話八一七・一二二三番

☆急募☆
〃女店員さん〃
住込履歴書持参
平市駅前
青葉薬局
電話五六番

カバンのデパート
平駅前
ヨシダ

＝断然群を抜く＝
スポーツ用品！
野球
競技
ラグビー靴
服装
月星運動靴
大塚
平駅前
電七十七番